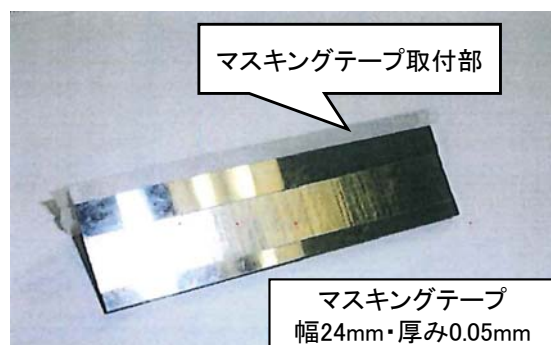
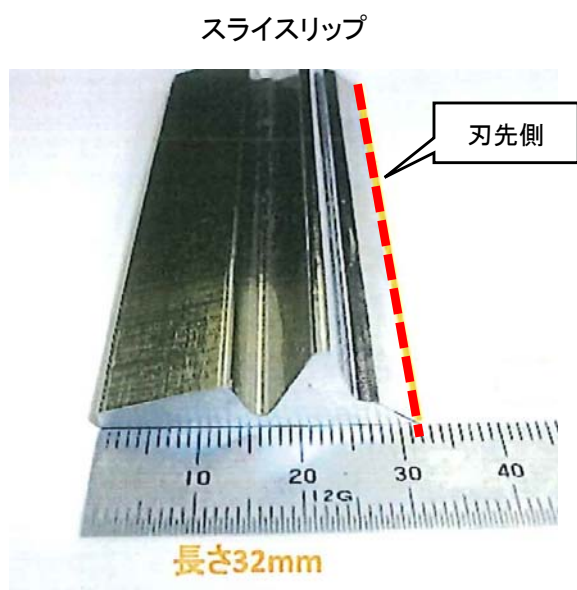


養生用のマスキングテープが残っており 機器の運転時にトラブルが発生した

【発生状況】

スライスリップ(紙の原料をすく刃)の取替え工事にて、スライスリップの刃先をマスキングテープで養生して組立て、組立て後にマスキングテープをはがした。この時、刃先の裏側にマスキングテープの一部が残っていたため、機器の運転時にトラブルが発生した。



【原因・問題点】

- ①養生テープ除去後の確認不足。(作業場所やスライスリップ取付け部が狭かったため確認しづらかった)
- ②マスキングテープによる養生が不相当であった。(マスキングテープは粘着が残りにくくはがしやすいため使用したが、はがす際に破れやすく半透明で見分けづらかった)

【対策】

- ①養生テープ除去後は、テープが残っていないか入念に確認する。確認しづらい箇所であっても鏡やライトを使う等し可能な限り確認を行う。
- ②養生テープは対象物に適した種類のものを使用する。(素材、色など)